

令和4年度 第3回市長と能ん美りカフェトーク

高坂・根上緑を守る会との市長と能ん美りカフェトーク

日 時 令和4年7月24日(土) 10時～
場 所 根上山
参加人数 8人

1) 司会 挨拶

- ・これまでも、市民の皆さんの意見をお聞きして市政に反映させていく場としてタウンミーティングを行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、なかなか大規模な会合というのが難しい状況が続いている。市ではそんな中でも、できるだけ市民の方の声をお聞きする場を設けたいと思い、今年度より「市長と能ん美りカフェトーク」を行っている。
- ・少人数ならではの雰囲気の中で、皆さんの気になることや関心のあることについて、ぜひご意見やご質問をいただければと思う。

2) 市長 挨拶

- ・のんびりカフェトークは3回目になるが、今まではずっと屋内、外で開催するのは初めてとなる。
- ・今この場所が注目をされている。皆さんの日々の努力が多くの方の共感を呼んで、桜を見に来られる、松を見に来られるということにつながっていると思う。
- ・今後PR活動をどうやって行くかということもあるかと思う。
- ・今日は皆さんの想いをしっかり聞いて、活動が支援できるように、いろいろとお話をさせていただければと思う。

3) カフェトーク

○根上山の整備について

【参加者】

- ・以前は荒れていた根上山もだいふ復旧できてきたが、やはり所々いたんできている。守る

会でも整備をしているが、どうしても資材が足りず賄いきれない部分もある。これまでも市から資材の提供をしてもらっているが、今後も整備を続けていきたいので資材の提供をお願いできないか。

・桜シーズンは多くの方に来場いただいている。お年寄りも多いが、トイレがないので長居できない。桜の期間に簡易トイレでもあるとみんなゆっくりしていけるのではないか。

・散策路は整備が進み大分きれいになってきている。整備する際に通る作業道を森林環境贈与税をつかって、資材を提供してもらえないか。

【井出市長】

・まず、皆さんがたにボランティアで整備をしていただいていることに御礼を申し上げます。本来であれば、ここは市が指定する史跡ですので、我々が整備を進めるのが本来の形なんですけども、本当に皆様方に甘えて、こうやって整備をしていただいている。

資材が足りないということであれば、当然我々の方で準備をさせていただくので、具体的にどんなものがどれくらい欲しいのかということ、担当課にお伝えいただきたい。

・森林環境贈与税を使ってということですが、能美市は84平方k mしかないんですが、森林もたくさんありその間伐をするのに使用しています。皆様が必要とされる資材に関しては、別の方法でサポートをさせてもらいたい。

・トイレなんですけども、確かにこの近くにトイレがないので、必要だと思います。

根上松を見に来る人のため、指定文化財の根上松を広げるという意味で、来場者の方が多い約1ヶ月間は、簡易の無料トイレを設置する準備をしていきたい。

期間中のトイレの管理や清掃等について、皆さんがたのご理解ご協力をいただけるのであれば、設置したいと思っておりますがいかがでしょうか。

【参加者】

これまでもみんな一生懸命やってきている。市長のご意見も何とかして対応したいと思います。

【井出市長】

場所をどこにするかまた相談させていただきたい。

○整備ための破碎機、白山遥拝所について

【参加者】

・白山遥拝所は義経記の記述にもあり、白山の眺望も最高の場所であり能美市の新名所として賑わいの創出の資源として、是非市の史跡に指定してほしい。過去に口頭では何度もお願いしているが、専門家と相談してとの返答だった。非常に価値のあるものなので何とか指定してほしい。

・根上山の松はまだまだ間伐が必要。これまでは自分たちで何とかやっていたが、これだけ大きくなってくると後処理に大変困る。これまでも破碎機を利用して、その破碎を遊歩道で再利用した。まさにSDGsだと思う。破碎機も木の成長に伴い大型のものが必要となってきた、市の方でも協力してもらえないか。

【井出市長】

・破碎機は、移動して破碎機として使えるものがどれくらいあるかっていうのは、一度調査してまたご連絡します。どれくらいの大きさのものを投入できるか、それからチップにした部分、どれくらいの細かさになるのかで破碎機的能力が全く違います。どれくらいのものを実際に入れられてどれくらいのチップになるものを必要とされてるのかっていうことをもう一度お聞きして、そしてそれに見合ったご支援が可能かどうか。もう一回そこから検討してご返答させてもらいたい。

・文化財への指定については、能美市の文化財審議会審査員の方がいらっしゃいましてですね。審査員の方々が歴史に基づいて判断するものでございます、現段階では大変厳しい。とお伝えせざるを得ない。今後白山遥拝所について新たな発見があれば可能になるかもしれない。能美市でも引き続き研究調査をしていきたい。

○中学校吹奏楽部の協力について

【参加者】

今年度は桜シーズンにオカリナ演奏、謡の披露、コーヒー、さくらきんつばの提供などを実施して来場者に好評いただいた。根上中学校の生徒さんも松松レンジャーで交流がある。吹奏楽部の演奏などもあるとよいのではないかと思う。

【市長】

学校のほうからは、機会を見つけて演奏させてもらえればとお聞きしている。アンサンブルなどその場に応じた人数でお邪魔できれば。

○能美市で間伐された木について

【参加者】

先ほどの森林環境贈与税のお話であったが、市で間伐された木はどうなっているんですか。

【井出市長】

間伐された木はチップになっている。水分管理をしながら加工しています。

【参加者】

間伐材の一部を加工再利用して、幼児教育に活かしてもらえたら。その際には我々も協力したい。

○SDGS パートナーズについて

【参加者】のみSDGsパートナーに登録している企業、団体等で、高坂・根上町緑を守る会の活動に協力してくれる人を紹介していただければ幸いです。

【市長】

SDGsのパートナーシップ制度があり今約80団体ぐらいが登録してくれている。登録団体の皆さんが交流できる機会に、皆さんがたの活動をPRしていただくことで、興味を持たれる団体・会社さんがいらっしやると思いますので、ぜひ活用していただければ。

○案内看板について

【参加者】

根上松の看板が字が小さくて読みにくいと思う。かなり老朽化もしているので新しくならないか。

【井出市長】

市内にある文化財の看板が痛んでいるのは把握している。市内の案内看板は、旧3町が合併したため様式がバラバラになっている。今統一させようと思って少しずつ整備をしている所です。

【参加者】

古い入り口の方にある案内看板は新し入り口に移設した方がよいのでは。

【井出市長】

確認してみます。

4) 閉会